

友版

SOPORO
MEDICAL LABO.
Monthly News
“KAWARA BAN”

社外の出来事①

札幌歯科技工学術研修会

平成30年1月20日(土)13:00~17:30迄、ANAクラウンプラザホテル札幌にて平成29年度札幌歯科技工学術研修会が開催されました。1年で最も寒いとされる大寒の日に足元の悪い中、180人を超える多くの歯科関係者が参加され、当社からも社長以下ほぼ全社員が日々の業務での質の向上を目指し参加しました。

講演は前半、関 錦二郎講師による「アナトミカル・ジンジバル・シェーディングテクニックのよる歯肉再現法」後半は田中 昌弘講師による「最終像から考える総義歯」全部床義歯メソッドを技術から技能へと、我々テクニシャンからはとても興味のある演題で知識やテクニックだけではなく、テクニシャンとして、そしていち社会人として大切なことを思い起こさせ、これからどう歩むべきかを考えさせられる貴重なご講演を拝聴させていただき、とても有意義な時間を過ごしました。

私たちはこれからも上質な歯科補綴装置を作製し、職業を通してより良い社会に貢献できるよう日々の研鑽を怠らず努めて参ります。【松神】



社外の出来事②

ボウリング大会

1月27日、母校である北海道歯科技術専門学校校友会のボウリング大会に参加してきました。道外からの参加者も含め25名が集結し熱い熱戦が繰り広げられ、自分は200アップを達成しました(2ゲームの合計で...笑)。その後の懇親会も大いに盛り上がり、若手のテクニシャンのしっかりした考え方に、自分もたくさんの刺激を受けとても有意義な時間となりました。今後も母校の活性化に微力ながら協力できればと思います。【足立】



社外の出来事③

袁輪の小言会

平成30年1月13日(土) (株)T.A.Cデントフィールド(吉澤社長)において講演(小言)をしてきました。

当日は当社OBで現在非常に活躍している面々がいました。みんな明るい顔つき、エネルギー溢れる雰囲気を出して聴いてくれました。

一人づつスピーチやプレゼンを披露してくれましたが、立派になったなあと感心!

私は長い間、専門家は専門的な知識・技術は自発的に習得と研鑽をする。人としては経験や年齢を重ねている人が、若い世代に何かを気づかせるのが役割だと考えておりました。その考えは一貫して今も不変です。その考えは親の背中を見ていたこと、自身の失敗からきています。

若い世代の人は常に挑戦して、可能性を伸ばしてほしいです。「失敗しても命まで取られないって」私の口癖です。【袁輪】



袁輪の輪①

札幌市立手稲中学OB会

皆様も故郷が必ず有ると思います。私の故郷は生まれも育ちも会社も居住地も札幌市手稲区です。生粋の手稲っ子なんです。若い頃は手稲が嫌いだった事もありました。しかしよく考えると私は環境に恵まれていることに気が付きました。(遅いですが...)

過日、人によっては40年ぶりに逢う方々も含め20人以上の同学年とOB会を開催しました。

懐かしかった^^「お～お前! 元気だったか～、どこに住んでいるのよ～」こんな会話があちらこちらで聞こえました。

40年余りの歴史は見かけを変えてしまいますが、心はあの時のままですね! みんな仕事はきっちりこなしているようです。このように良くも悪くも自分の事を知っている人に囲まれるのは幸せですね～! また逢いたいもんです!

【袁輪】



袁輪の輪②

研修会 & 新年交礼会

平成30年1月20日 ANAクラウンプラザ札幌にて毎年交礼の札幌歯科技工士会主催の研修会と新年交礼会に参加して参りました。

業界の中で生きてきた訳ですので、私は四の五の言わず参加を旨としています。

様々な方々との再会もあり楽しい時間を過ごしました。当日は当会にご協力を頂いている和田代議士、角谷道議、松井市議、中村代議士(祝文)も駆けつけて頂きました。ご多忙の中ありがとうございます。私たちも国民・道民・市民の健康寿命を伸ばす事に微力ですが貢献できれば幸いと考えております。【袁輪】

